

保証書

マイコン炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型 名	NS-ND05		修理メモ
●お名前	☎		
●ご住所 〒			
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所		
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎		

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

- ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車載、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) 消耗部品の交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検

長年ご使用のマイコン炊飯ジャーの点検を！



こ
あ
り
ま
せ
ん
は
か

- ご使用中、電源コード・差し込みプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
- その他の異常や故障がある

ご
使
用
中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

NS-ND型 ©(B)A

ZOJIRUSHI

家庭用

保証書つき

マイコン 炊飯ジャー

ちよつと炊け^だ

型 名 NS-ND05 型

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

◆操作部のキー中央の(●、—)は、目の不自由な方々に対して配慮しております。

もくじ

- ◆安全上のご注意……………1
- ◆各部のなまえ……………5

正しい使い方

- ◆ご飯の炊き方……………7
- ◎ご飯メモ……………10
 - *無洗米を炊くときは…
 - *おいしいご飯を炊くには…
 - *こんな保温はやめて!

便利な使い方

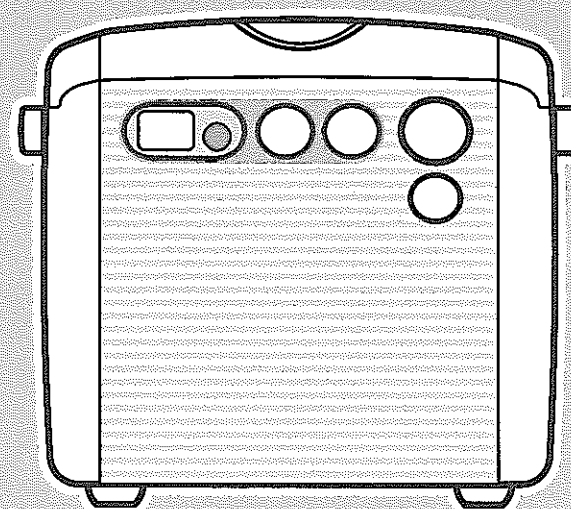
- ◆タイマー予約炊飯……………11
- ◆保温切タイマー……………12

いろいろなご飯

- ◆上手な炊き方……………13
 - *炊きこみご飯
 - *麦混ぜご飯
 - *おこわ
 - *おかゆ
 - *胚芽精米

上手におつきあい

- ◆お手入れ……………14
- ◆交換部品……………16
- ◆仕様……………16
- ◆故障かなと思ったとき……………17
- ◆アフターサービス……………18
- ◆お客様ご相談窓口……………18
- ◆保証書……………裏表紙



NS-ND

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に

※ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性がある内容を表しています。



注意

取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容を表しています。

記号について

△ 記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。下図の場合は、「感電注意」を表します。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。下図の場合は「分解禁止」を表します。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。下図の左は「差込みプラグを抜く」、右は必ず実行していただく「強制」内容です。



※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
※お買い上げの商品と取扱説明書に記載しているイラストが異なる場合があります。



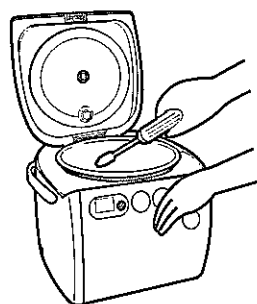
警告

■改造はしない
また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

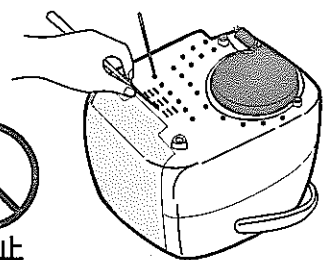


■底の穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

感電や異常動作してけがをすることがあります。



禁止

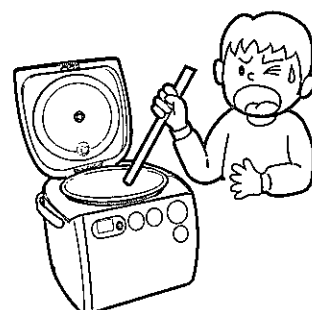


■子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



禁止



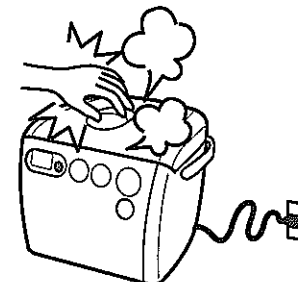
警告

■炊飯中は絶対にふたを開けたり移動させない

やけどをする恐れがあります。



禁止

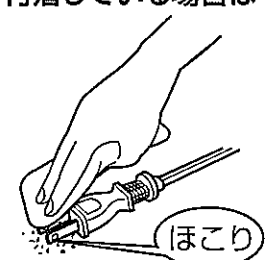


■差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合はよくふく

火災の原因になります。



ほこりをふく

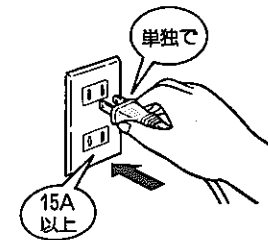


■定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



コンセントを単独で使用

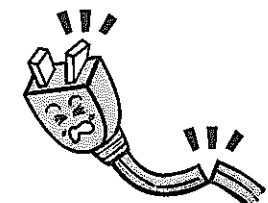


■電源コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

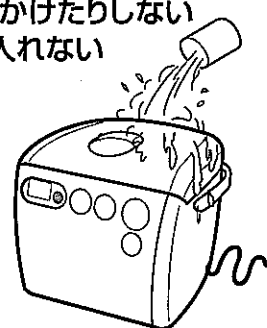


■水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない

ショート・感電の恐れがあります。



水ぬれ禁止

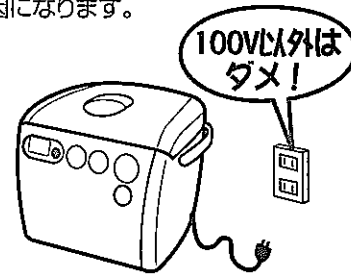


■交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。



禁止

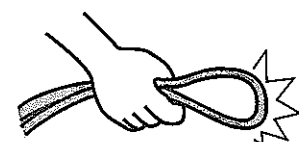


■電源コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止



安全上のご注意 つづき

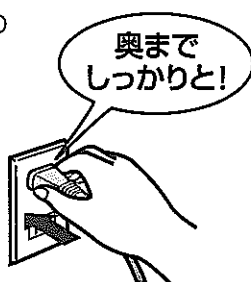
警告

■差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



差し込みプラグを
しっかり差し込む

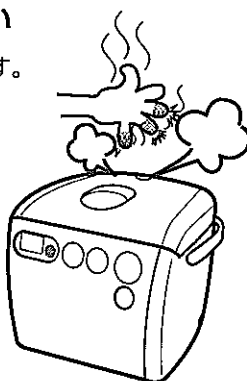


■蒸気口に手を触れない

やけどをすることがあります。
特に乳幼児には
さわらせないように
ご注意ください。

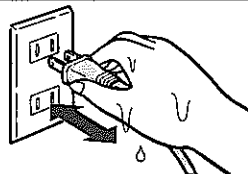


接触禁止



■ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。



ぬれ手禁止

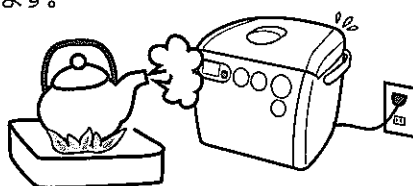
注意

■水のかかるところや、火気の近くでは使用しない

感電・漏電や変形の
原因になります。



禁止

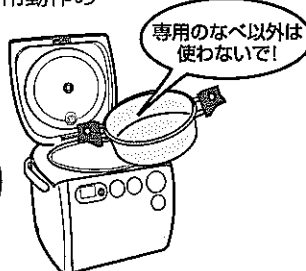


■専用なべ以外は使用しない

なべが過熱したり、異常動作の
原因になります。



禁止

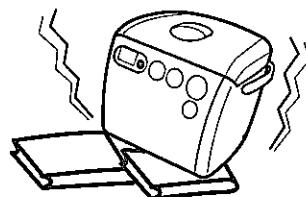


■不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。



禁止

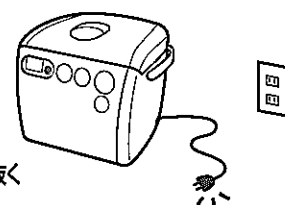


■使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の
原因になります。



差し込みプラグを抜く



注意



接触禁止

■使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

ふたを開けるときは蒸気に注意してくだ
さい。ご飯をほぐすときは、手がなべなど
に当たらないように注意してください。
やけどの原因となります。



プラグを持つ

■電源コードを巻き取るときは差し込みプラグを持って行う

差し込みプラグが当たってけがをする
ことがあります。



禁止

■本体を持ち運ぶときは、外ぶた開閉つまみに触れない また強い衝撃を与えない

ふたが開いてけがややけどをすることが
あります。



禁止

■壁や家具の近くで使わない キッチン用収納棚などをお使いの ときは、中に蒸気がこもらないようにする

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、
変形の原因になります。



お手入れは
冷えてから

■お手入れは冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れが
あります。



差し込みプラグを
持って抜く

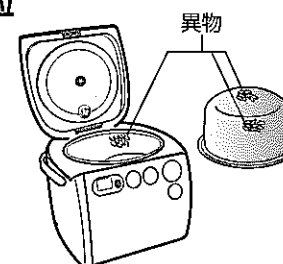
■差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・
漏電火災の原因になります。

お願い

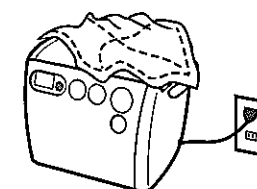
■異物（ご飯粒や米粒 など）がついた まま使わない

うまく炊けない
原因になります。



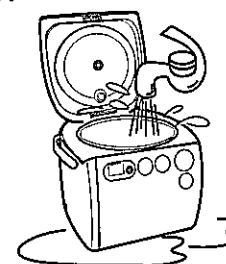
■本体（特に蒸気口）にふきんなどをかけない

本体やふたの変形、
変色の原因になります。



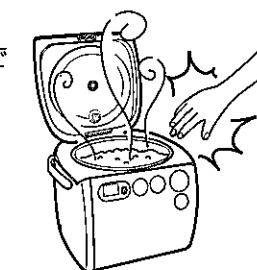
■本体の丸洗いはしない 底部に水を入れない

感電や故障の原因に
なります。

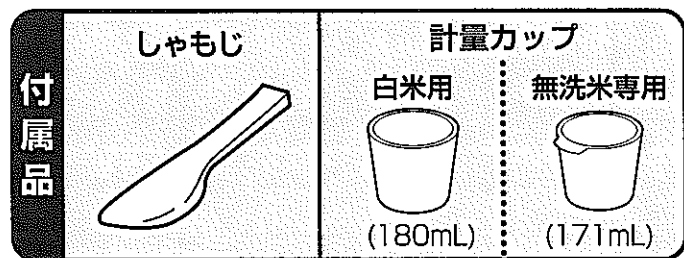
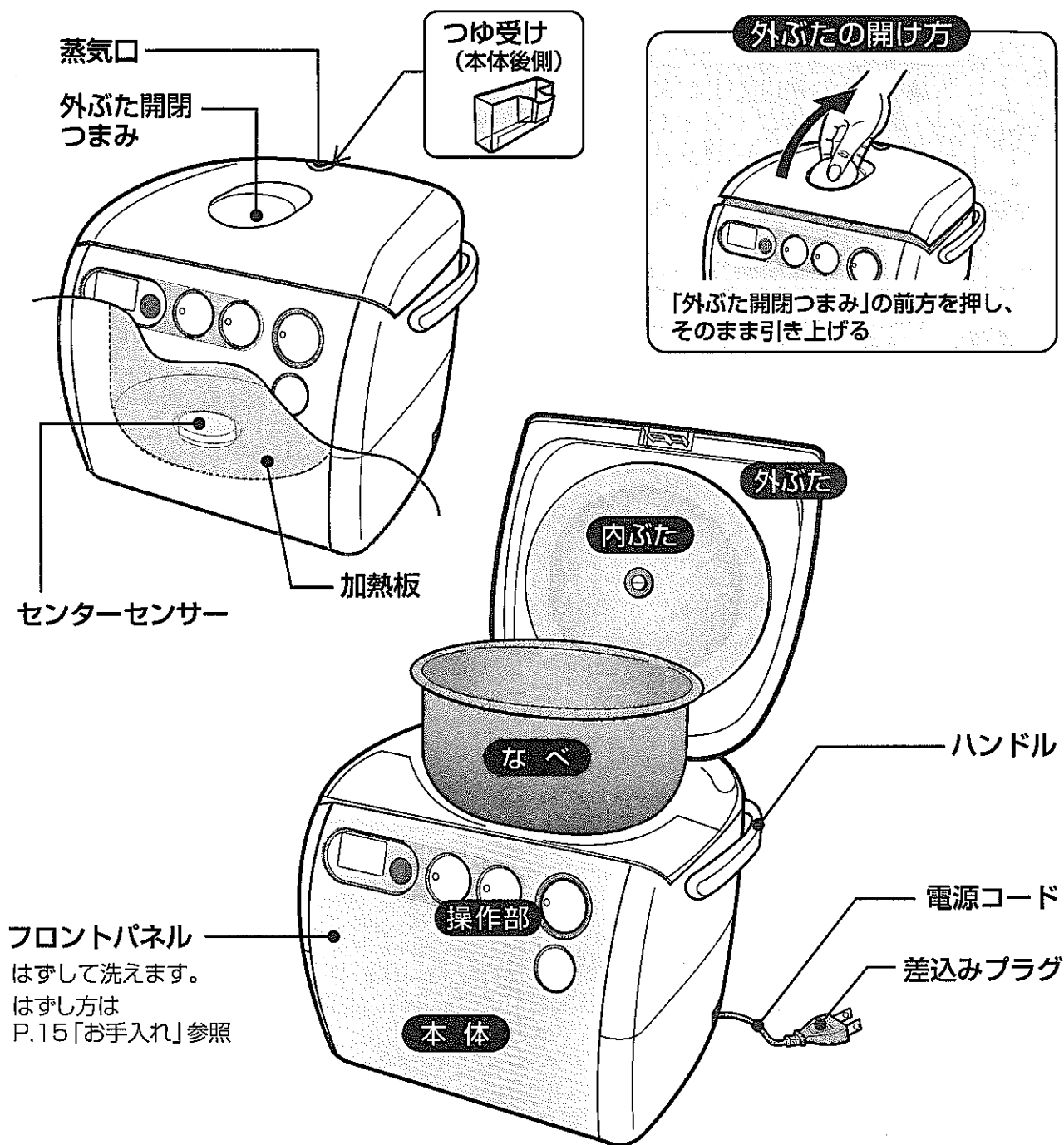


■やけどにご注意

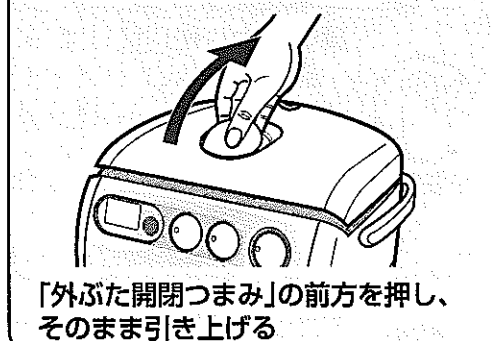
なべが熱くなりますので
ご注意ください。



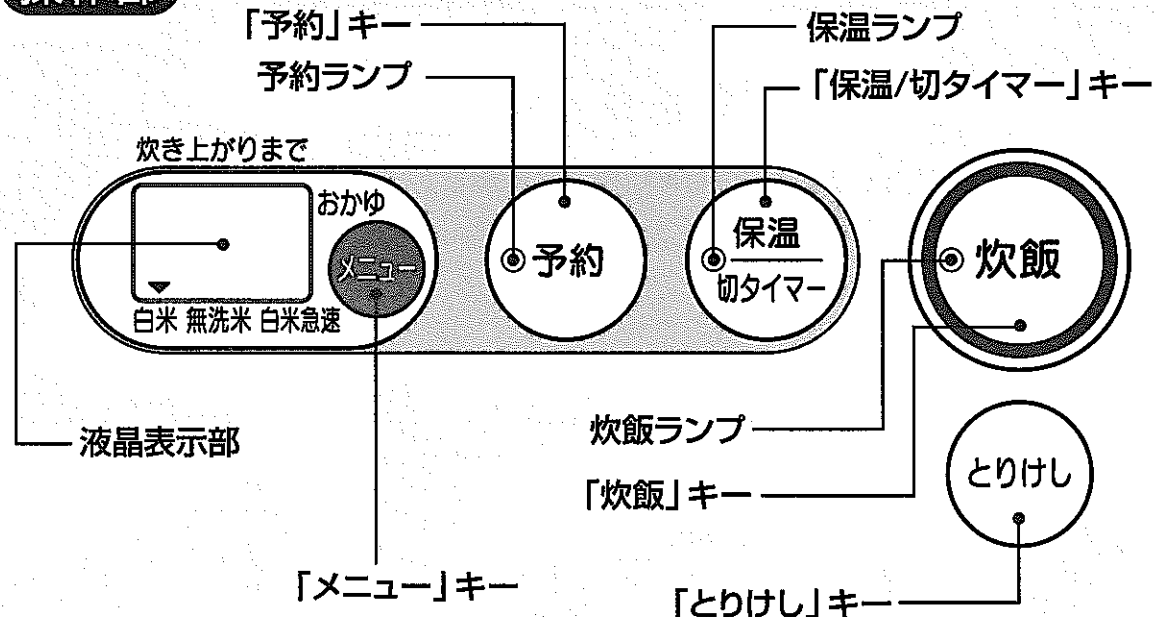
各部のなまえ



外ふたの開け方

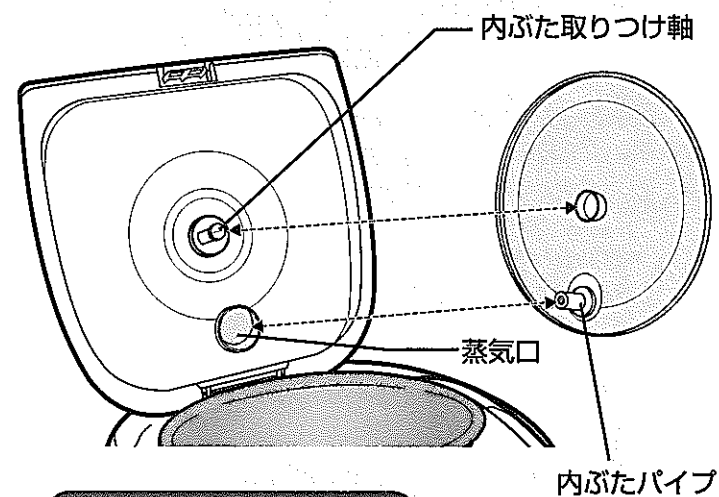


操作部



内ふたのはずし方

内ふたを引っ張るとはずれます。

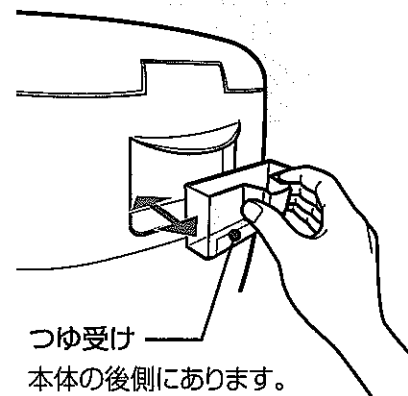


取りつけるときは…

内ふたパイプを蒸気口に合わせて確実に
はめ込んでください。

つゆ受けのはずし方

つゆ受けを引っ張ると
はずれます。



取りつけるときは…

奥までしっかりとめ込んで
ください。

ご飯の炊き方

この製品は、炊飯またはご飯の保温にお使いいただくものです。
炊飯・ご飯の保温以外には使用しないでください。

準備

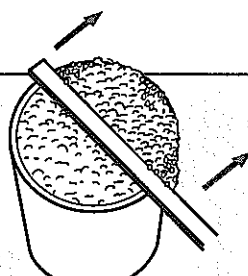
1 米を正しく計量する

白米用計量カップですりきり1杯を計量します。

◆計量米びつで計量された場合は、扱い方によって若干の差が出ることがあります。

※無洗米を炊くときは

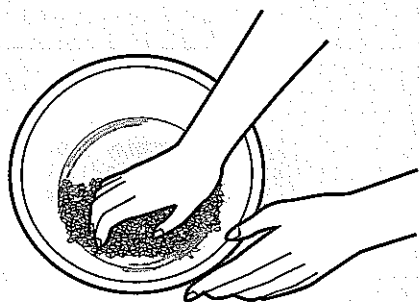
☞ P.10 ご飯メモ「無洗米を炊くときは…」参照



白米用計量カップ
(180ml)

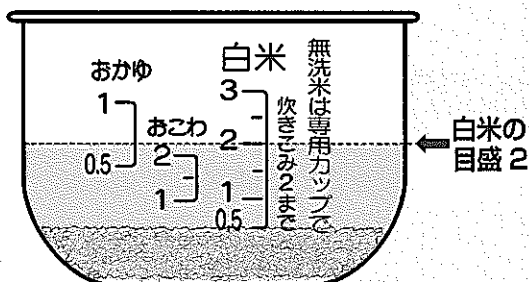
2 米を洗って水加減する

なべで洗米できます。



白米2カップを炊く場合

白米の水位「目盛2」まで水を入れる

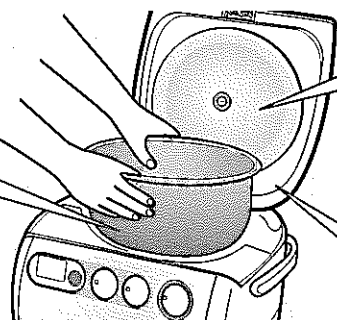


◆水は水平な所になべを置いて正確に目盛を合わせてください。また米は水平にならしてください。

◆湯を使って洗米したり炊飯したりしないでください。

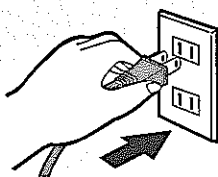
3 なべを本体に入れて差込みプラグを差し込む

なべの外側や
本体内部についた水分や異物をふき取り、
下まで確実に
入れる



内ぶたは必ず
取りつける

外ぶたはゆっくり
確実に閉める



炊飯

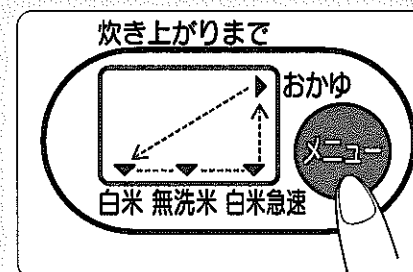
4 キーでメニューを選ぶ

白米・無洗米・白米急速・おかゆの4つのメニューが選べます。

キーを押すごとに「▼」の位置が変わります。

◆白米急速は白米を早く炊き上げたいときに使用します。少しかために炊き上がることがあります。

◆白米・無洗米の場合、一度選んで炊飯すると、次に選び直して炊飯するまで記憶されます。一度差込みプラグを抜くと、白米に戻ります。



5 キーを押す

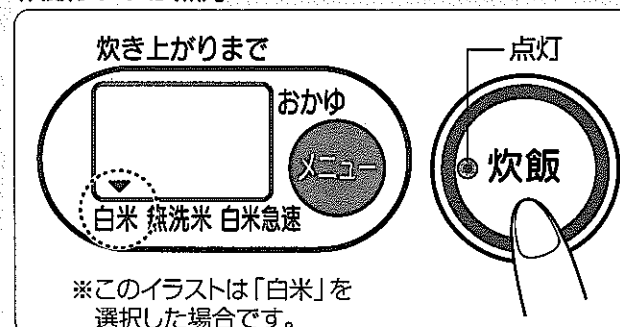
水加減の後すぐに炊飯できます。ひたす必要がありません。

炊飯ランプが点灯し炊飯開始のメロディーが鳴ります。

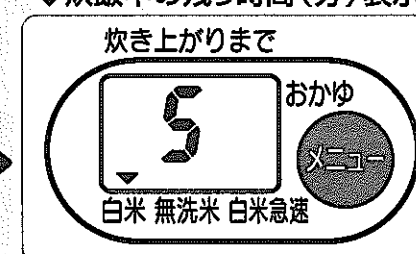
※保温ランプが消えているか確認して「炊飯」キーを押してください。

※ご使用前につゆ受けの水をすててください。つゆ受けにたまった水をそのままにしておくと、あふれたり、いやなにおいの原因になります。

炊飯ランプが点灯



◆炊飯中の残り時間(分)表示



※炊飯中は外ぶたを開けない(炊き上がりが悪くなります。)

※空炊きはしない(故障の原因になります。)

◆ひたしてから炊く場合は少しやわらかめに炊き上がることがあります。

◆連続で炊飯されるときは、本体・外ぶた・内ぶたを人肌程度に冷まして炊飯してください。(熱いとうまく炊けない原因になります。)

ご飯の炊き方 つづき

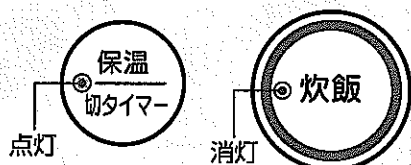
保温

6

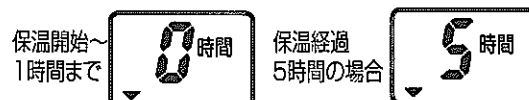
炊き上がりのメロディーが鳴ったらすぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移り、保温ランプが点灯します。

炊飯ランプが消灯、保温ランプ点灯



◆保温状態になると表示部に保温経過時間が表示されます。
炊き上がりから1時間きざみで表示します。



ご飯をよくほぐす

炊き上がったらすぐにほぐしてください。
ご飯がかたまったり、べたついたりするのをさえます。



- ◆ご飯をほぐさずそのままにしておくと、ふっくらしたおいしいご飯になりません。
- ◆炊飯条件により炊き上がったご飯の底面には、うすいキツネ色の焦げがつくことがあります。
- ◆少量のご飯の保温は、なべの中央に盛るようにすると、乾燥をおさえることができます。
- ◆炊飯直後や保温中は、室温やふたをあけるタイミングなどにより、つゆがたまることがありますので、ふき取ってください。

炊きあがりまでの時間の目安

メニュー	米の量(カップ)	時間
白米	0.5~3	45~52分
炊きこみ	1~2	55~57分
おこわ	1~2	46~47分
無洗米	0.5~3	46~58分
炊きこみ	1~2	58~63分
おこわ	1~2	46~49分
白米急速	0.5~3	32~44分
おかゆ	0.5~1	56~59分

- ◆移動で差し込みプラグを抜いたときは、すぐに差し込み、保温状態にしてください。
(時間が経過すると温度が下がり、いやなにおいやべたつきの原因になります。)
- ◆保温中になべを取り出しても保温は解除されませんので、必ず「とりけし」キーを押し、解除してください。
- ◆使用後に差し込みプラグを差したままにしておくと、パネル部が、あたたかくなることがありますが、異常ではありません。

*** ご飯メモ ***

無洗米を炊くときは...

- ◆必ず付属の無洗米専用計量カップで正しく計量してください。
- ◆水は、白米の水位目盛に合わせてください。
- ◆無洗米と水を入れた後、ひと粒ひと粒が水になじむように2~3回優しくかき混ぜてください。白くにごるときは、1~2度水を入れかえてすぐにおすすしめします。
・このとき白くなるのは米のデンプン質でぬかではありません。
・にごりが強い場合は、焦げの原因になります。
焦げが気になる場合は、さらに1~2度水を入れかえてすすいでください。
- ◆かき混ぜずに水加減をすると炊き上がりがかたくなったり焦げがきつくなることがあります。
特に調味料を加えて炊く場合は、なべの底からよくかき混ぜてください。
- ◆必ず「無洗米」メニューを選んでください。



おいしいご飯を炊くには...

★洗米のコツ(無洗米は不要)

1回目は、たっぷりの水で手早く洗って、水をすぐにすてます。その後、4~5回水をかえ、ぬか分をよく洗い流します。

★アルカリイオン水について

アルカリ度の強い水で炊飯すると、ご飯が黄変したり、べたついたりすることがあります。

★水加減

米の種類	水加減の目安
軟質米・胚芽米	ほぼ目盛どおり
新米	目盛より少なめ
古米・硬質米 麦混ぜご飯・標準価格米	目盛より少し多め

- ◆米の種類を確かめて水加減してください。
- ◆水の量が米に対して正しい水量かを確認してください。



使用後は...

とりけし

キーを押し、プラグを抜く

こんな保温はやめて!

いやなにおいやパサつきの原因になります。

- ・白米以外のもの(赤飯、混ぜご飯、コロッケ、グラタン、みそ汁など)
- ・12時間以上保温する
- ・冷めたご飯を保温する
- ・ご飯のつぎだし
- ・しゃもじを入れたままで保温する

タイマー予約炊飯

タイマーをセットすると自動的に炊飯がはじまり、希望の時間にご飯が炊き上がります。

1 予約キーで炊き上がりまでの時間を設定する

時間表示と炊飯ランプが点滅



炊き上がりまで



キーを押すごとに設定時間が切りかわります。
1時間きざみで1～23時間まで設定できます。
押し続けると早送りができます。



◆設定している間は、時間表示が点滅しています。

- ◆炊きこみ、おこわはタイマー予約炊飯をしないでください。
具が腐敗したり、調味料が沈澱してうまく炊けないことがあります。
- ◆タイマー予約炊飯のおすすめ時間は13時間までです。
- ◆タイマー予約炊飯で炊くと少しやわらかめに炊き上がります。

2 メニューキーでメニューを選ぶ

※「白米急速」のタイマー予約炊飯はできません。

3 炊飯キーを押す

炊飯ランプが消灯、予約ランプが点灯、
メロディーが鳴る
時間表示が点灯になると予約完了

タイマーが自動的にスタートし、
設定時間後にご飯が炊き上がります。

例 白米が6時間後に炊き上がるようにセットする場合



炊き上がりまで



白米 無洗米 白米急速

点灯

予約

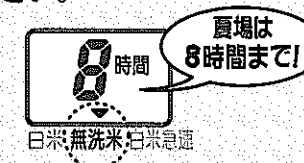
※「炊飯」キーを押さないと、タイマーはスタートしません。

無洗米のタイマー予約炊飯について

なべに無洗米と水を入れると、米のデンプン質が溶けて白くにごることがあります。にごったまま炊飯するとデンプン質が沈澱し、強い焦げの原因になります。焦げが気になる場合は、1～2度水を換えてすすぎ、このにごりを取ってからタイマーをセットしてください。

★夏場は水温が高くなります。

水温が25℃以上になると、ひたした無洗米の腐敗が早くなりますので、米をよく洗い、予約時間を8時間までにしてください。



タイマー予約を取り消したいときは

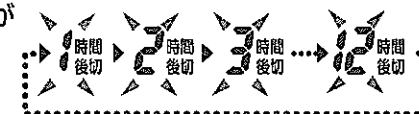
とりけし キーを押す

保温切タイマー

長時間保温したくないときや切り忘れ防止などにお使いください。

保温中に保温切タイマーキーを押し、保温が切れるまでの時間を設定する

キーを押すごとに設定時間が切りかわります。
1時間きざみで1～12時間後まで設定できます。
押し続けると早送りができます。



◆設定している間は、時間表示が点滅しています。

時間表示が点灯になると保温切タイマーがスタート
表示部に保温が切れるまでの時間を表示

設定時間後に保温が切れます。

時間表示、保温ランプが消灯

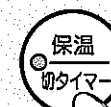
- ◆保温切タイマーを解除したいときは、「とりけし」キーを押してください。
- ◆保温が切れた後、長時間ご飯を入れたままにしないでください。いやなにおいの原因になります。

例 5時間後に保温が切れるようにセットした場合

点灯しているか確認



保温が切れるまでの時間を1時間ごとに表示



保温が切れると、時間表示、保温ランプ消灯



消灯

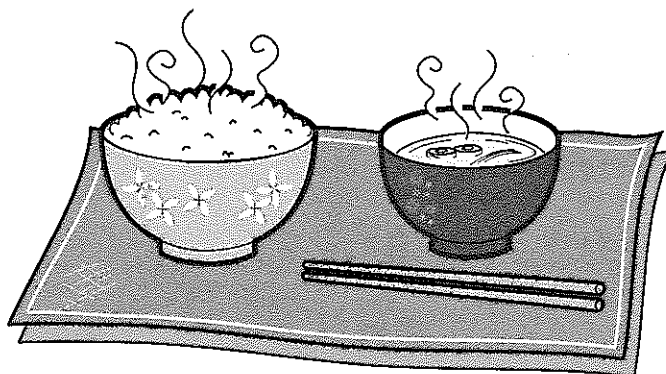
上手な炊き方

◆米の計量は、付属の計量カップを用い、すりきりで計ってください。

◆無洗米をお使いになる場合は必ず「無洗米」メニューを選んでください。

P.10「無洗米を炊くときは…」

P.12「無洗米のタイマー予約炊飯について」参照



炊きこみご飯

米	2カップ以下で炊飯してください。2カップを越えた量で炊くとあふれたり、うまく炊けないことがあります。
水加減	「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。
具	具の量は、米の質量の30～50%が適量です。多すぎるとうまく炊けないことがあります。(米1カップは約150g) 具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。

調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減した後なべの底からよく混ぜます。米に直接調味料を加えたり、なべの底からよく混ぜない場合、焦げがきつくなったり、うまく炊けない原因になります。

麦混ぜご飯

水加減	「白米」の水位目盛より少し多めに合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。
◇押し麦を混ぜる割合は炊飯量の20%までにしてください。多いと炊けない場合があります。 (例) 1カップ炊飯の場合 米0.8カップ/押し麦0.2カップ	

胚芽精米

水加減	「白米」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「白米」を選びます。

◇洗米は胚芽が取れないよう優しく、手早く洗います。(胚芽はとれやすいため)

おこわ

米	洗ってざるにあげ、30分以上水切りし使用します。
水加減	「おこわ」の水位目盛に合わせます。 ●もち米のみの場合 「おこわ」の水位目盛どおり ●もち米とうるち米を混ぜた場合 「おこわ」の水位目盛より少し多め
メニュー	「白米」を選びます。
具	水加減したあと、米の上に具をのせます。

赤飯を炊く場合は…

あずきはゆでて、あずきと煮汁に分け、常温に冷ましたものをお使いください。
煮汁は、水加減の際に水の代わりに加えてください。

おかゆ

米	玄米、分づき米では炊けません。
水加減	「おかゆ」の水位目盛に合わせます。
メニュー	「おかゆ」を選びます。
具	具の量は米の質量の30～50%が適量です。具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊飯してください。 煮えにくい具はやや少なめにしてください。 また青菜類はあらかじめ茹でるなどし、必ずおかゆが炊き上がってから加えてください。



お手入れ

必ず差込みプラグを抜き、本体・なべが冷えてから行ってください。

なべ・しゃもじ・
内ぶた・つゆ受け

湯、または水にひたし、スポンジで洗う

※なべの上部を水につけたままにしないでください。
なべの腐食の原因になります。

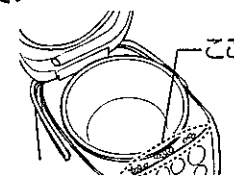
電源コード・差込みプラグ・操作部

乾いた柔らかい布でふく

外ぶたの表側
本体の外側

せっけん液を柔らかい布に含ませた後、
固くしぼりふき取る

※操作部となべの間に生米などが入った場合は、必ず取り除いてください。
外ぶたが開かなくなることがあります。



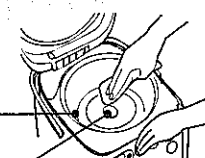
外ぶたの裏側
本体の内側(庫内)

水気をよくしぼった布で、ふき取る

※とくに内ぶたについたおねばやご飯粒は、必ず外ぶたを持ってきれいにふき取ってください。

加熱板
センターセンサー

加熱板
センターセンサー



表面の汚れは、ぬるま湯を含ませたふきんを固くしぼり、
ふき取る

※加熱板にご飯粒などがこびりついた場合は、市販の320番程度のサンドペーパーに水をつけ軽くみがいてください。
※挟まっている生米や異物は、竹ペラやはしなどで取り除いてください。

フロントパネル

本体からはずし、水で流し洗いする

お手入れ つづき

フロントパネルのはずし方

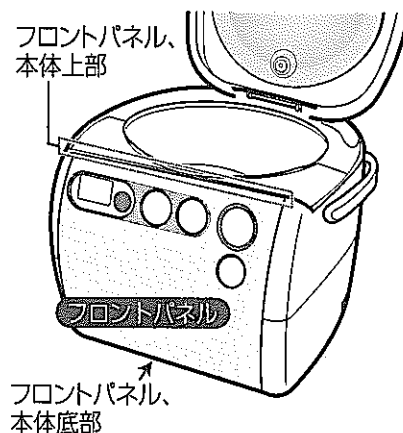
外ぶたを開け、フロントパネル底部のつめに指をかけ前方向に引く
(図B参照)

※外ぶたを開けたままで、フロントパネルをはずさないでください。
(破損の原因)

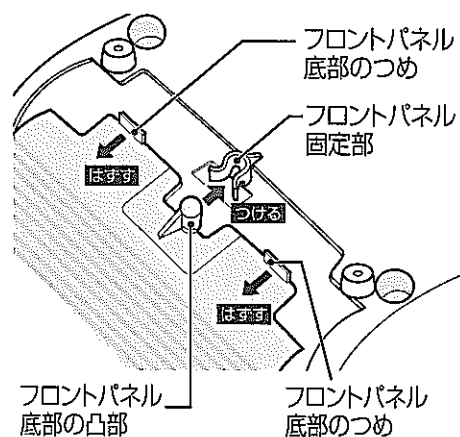
フロントパネルのつけ方

- ①フロントパネル上部を本体上部にはめ込む(図A参照)
- ②本体底部のフロントパネル固定部にフロントパネル底部の凸部をはめ込む
(図B参照)

図A



図B(底部)



- ◆シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・漂白剤などは、お手入れに使用しないでください。
- ◆外ぶたの表側・本体の外側に化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり、長時間触れさせたりしないようにしてください。

フッ素加工のなべについて

お手入れのしやすさのため、フッ素加工を施しています。
なべを長持ちさせるために、次のことをご守りください。

食器洗いに使わないで!

酢は使わないで!

調味料を使ったら、
お手入れは早めに!

たわし・みがき粉などは
使わないで!

- ◆使用中、色むらがでることがありますが、性能や衛生上の支障はありません。
- ◆なべが変形したり腐食した場合は、お近くの象印製品販売店でお求めください。

交換部品

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有償)してください。
- 交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、
お買い上げの販売店でお求めください。

部 品 名	部品番号
内 ぶ た	C47
な べ	B210
しゃ も じ	SHAKN
つ ゆ 受 け	61-8325
無洗米専用計量カップ	61-7824

仕 様

型 名		NS-ND05
炊 飯 容 量	白米・白米急速(カップ)	0.09~0.54L(0.5~3)
	炊きこみ・おこわ(カップ)	0.18~0.36L(1~2)
	無 洗 米(カップ)	0.09~0.51L(0.5~3)
	無洗米/炊きこみ・おこわ(カップ)	0.17~0.34L(1~2)
	お か ゆ(カップ)	0.09~0.18L(0.5~1)
定 格		交流100V 280W 50/60Hz
平均保温時消費電力		24W
炊 飯 方 式		直接加熱方式
電 源 コ ー ド		長さ1.0m(コードリールつき)
外 形 寸 法(約cm)		幅22×奥行25.5×高さ19.5
質 量		約1.6kg

- ◆取り消し状態(炊飯・保温をしていないとき)の消費電力は、約0.9Wです。
- ◆平均保温時消費電力は、室温20℃で最大炊飯容量の場合です。
- ◆特定地域(高い山・厳寒地)においては、所定の性能が確保できないことがあります。
こうした場所での使用はなるべくおさげください。

故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせまえに、一度お調べください。

こんなとき お調べいただくこと	ご飯が				炊飯中、ふきこぼれる	保温中ご飯が
	かたすぎる	やわらかすぎる	生煮えになる (しんが残る)	ひどく焦げる		におう 変色する パサパサになる ひどく露がつく
米・水の量をまちがった	●	●	●	●	●	
ご飯をよくほくしていない	●	●				●
なべが変形している	●	●	●	●	●	●
加熱板・センターセンサー・なべの外側に異物がついている	●	●	●	●	●	●
洗米を十分にしなかった				●	●	●
外ふたがきっちり閉まっていない	●		●		●	●
12時間以上または少量のご飯の保温をした						●
しゃもじを入れたまま保温した						●
途中で電源が切れたり、「とりけし」キーを押してしまった			●			●
なべ・内ふた・外ふたのお手入れが不十分	●	●	●	●	●	●
なべ・内ふたの縁に異物がついている	●	●	●	●	●	●
内ふたを取りつけていない	●		●		●	●

炊飯できない
(キー操作できない)

差込みプラグがはずれていませんか？

保温ランプが点灯していませんか？
→「とりけし」キーを押してください。

停電が
起こったら…

停電が復帰したときの取り扱い

炊飯中	「炊飯」キーを押してください。 ただし、停電が長引いて再び炊飯した場合、炊き上がりが悪くなる場合があります。
タイマー 作動中	続けてタイマーを使う場合は、改めて炊き上げたい時間にタイマーをセットしてください。
保温中	ご飯がまだ温かいときは、「保温/切タイマー」キーを押してください。 保温状態になります。(保温ランプが点灯)
	ご飯が冷えきってしまったときは再び保温にすると、いやなにおいや パサツキの原因になります。

◆瞬間的な停電は、停電前の状態に戻ります。

こんな表示をしたときは	症 状	原因	処 置
	「炊飯」キーを押したとき、表示部に「H」を点灯表示する(「とりけし」キーのみ受けつける)	庫内 高温	センターセンサーが高温になっており、おいしく ご飯が炊けませんので冷めるまで待ってください。
	表示部に「E」を点灯表示し、キー操作ができない	故障	故障ですでお買い上げの販売店か弊社お客様 ご相談窓口までご連絡ください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされる時

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

消耗品・部品のご購入専用ページ
<http://www.zojirushi-fresco.com/>

お客様ご相談センター

 **0570-011874**
ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

●携帯電話・PHSでのお問い合わせ Tel (06)6356-2451

●ファクシミリでのお問い合わせ Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。